

地域の底カシリーズ②



『メント・モリ大作戦』
～在宅医療を考えよう～

～いつまでも普通に楽しい暮らし～

『在宅医療』って 知っていますか？

メント・モリとは…
ラテン語で「生きるために死を想う」という言葉。死を考え、そこからどう生きるのかを考えようというメッセージです。

「医療」と賢く付き合おう

多くの人が「最期は自宅で迎えたい」と思っています。そんな願いを叶えるにはどうしたらいいのでしょうか。

答えは『準備』をすることです。

例えば自宅で最期まで暮らすために、使い勝手がいいように自宅に手を入れたり、お互いに支え合える近所付き合いをしておいたり、医療や介護の世話になる日に備えて、基礎的な知識を持つたりすること。これが準備です。

市のワークショップで「自分の理想の人生」について考えたとき、もっとも多くの人が言及したのが「ずっと元気でいられるのか」「病気になるたらどうしたらいいのか」といった、健康に関する話題でした。病気になるれば病院へ行く。元気なうちは当たり前のごとくですが、高齢や病気のため思うように外出できなくなったり、車の免許を返納してしまったり、どうすればよいのでしょうか？

人生90年時代を迎えるにあたり、新たに考えていかなければならないのは「医療との賢い付き合い方」です。

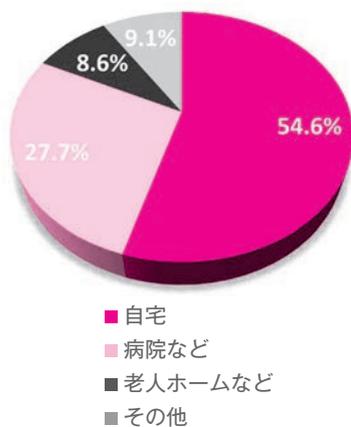


『のいち日和』より抜粋

皆さんは、
考えたことがありますか？

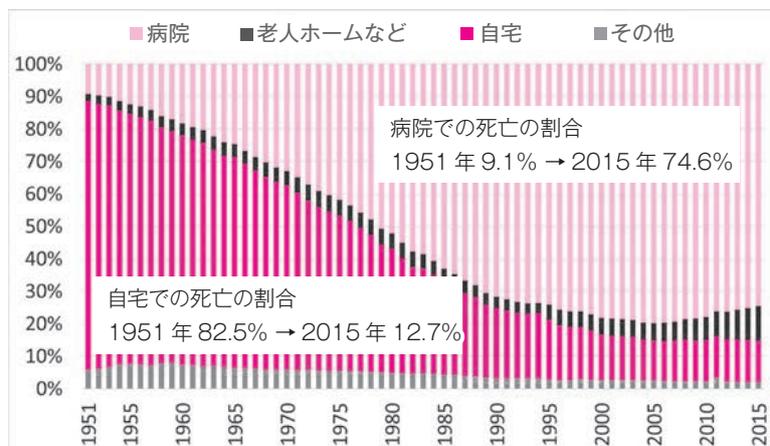
これからは
どうなるのでしょうか…

最期を迎えたい場所



出典：24年度 高齢者の健康に関する意識調査（内閣府）

死亡の場所の推移



出典：平成27年人口動態調査

今年度は在宅医療について皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。

問 市地域包括支援センター ☎ 227 - 6067